

令和5年度 議会費 当初予算額の概要

議会事務局

1 議会費のポイント

「市議会における4つのビジョンの実現を目指して」

1. 委員会を主体とした政策サイクルの実現 (予算額 3,717千円)

- ・所管事務調査(管外視察、専門的知見の活用、参考人招致ほか)の実施及び所管事務調査に基づく政策提言
- ・行政評価の実施及び決算と予算を連動させた政策提言
- ・議会報告・意見交換会の実施及び市民意見の政策反映
- ・タウンミーティングの実施及び市民意見の政策反映

2. 開かれた議会運営のための情報発信 (予算額 12,494千円)

- ・議会だよりの発行
- ・定例会等のケーブルテレビ放映
- ・委員会等のYouTube 配信
- ・議会会議録の調整・作成

3. 地方議会評価モデルに基づく新たな取り組み/新規 (予算額 1,234千円)

- ・議会プロフィール、新議会改革・運営ビジョン、ロードマップの公表
- ・自己検証に係わる取り組み経過のYouTube 配信
- ・「議会改革第2ステージ」に向けたフォーラムの開催
- ・「チーム市議会」としての体制強化に向けた研究

4. 議会力を高めるための研鑽・政策立案能力の向上 (予算額 3,924千円)

- ・課題テーマごとの議員研修
- ・政務調査による政策提言化

5. 議長会等による要望活動・議員間の情報交換 (予算額 1,024千円)

- ・三遠南信自動車道関連議長協議会・道路協議会(会長市)
- ・伊那谷三市議会協議会(会長市)
- ・中央自動車道・恵那山トンネル等議長会連絡協議会(会長市)
- ・中津川市議会との交流
- ・議長交際費

6. 災害と向き合うことができる政策議会の実現 (ゼロ予算)

- ・災害対策会議の開催
- ・議会 BCP の進行管理・見直し
- ・オンラインによる委員会の開催